

3.11 後の子どもと健康 福島原発事故から8年～お母さんたちへの 健康相談を続けてきたお医者さんによるお話し会

石巻で甲状腺エコー検査（通称：じょっこ検査）を2018年5月、2018年12月、2019年5月の3回実施しました。その中で、参加者の方々の思いにふれてきました。8年経つ今、見えない放射能と向き合い、福島・宮城に通い続け、お母さんたちの健康相談を続けてきたお医者さんのお話しを聞いてみませんか？
お子さんも参加できますので、一緒にどうぞ！



日時： 9月12日(木) 13:30～15:00

会場： 石巻中央公民館 3F 第二講座室

(石巻市日和が丘1-2-7 駐車場有り)

参加費：無料

話題提供：山崎知行（やまざきともゆき）医師
和歌山県上岩出診療所小児科・内科・皮膚科医師。
1986年のチェルノブイリ原発事故以降、何度も現地を訪問し、医師の立場から放射能汚染や被ばくの問題に取り組んでおられます。2011年の福島第一原発事故以降、福島県・宮城県を定期的に訪問し、不安を抱える保護者への健康相談を継続中。



お問い合わせ先：放射能問題支援対策室「いずみ」

TEL/FAX 022-796-5272

E-mail izumi@tohoku.uccj.jp

ホームページ <http://tohoku.uccj.jp/izumi/>

主催：子どもの健康を考える会・いしのまき

共催：東北教区放射能問題支援対策室いずみ

